

第41号

小菅ヶ谷地区 社協だより

発行日：令和6年12月1日
発行元：小菅ヶ谷地区
社会福祉協議会
発行責任者： 十亀 聡

本年も間もなく終わろうとしております。

本年は皆様もご存じの通り、元旦からの能登半島の地震から波乱の幕開けとなりました。また、夏からの異常な酷暑続きで11月に入りましても暑い秋となっております。

そのような中で、当小菅ヶ谷地区社会福祉協議会は年度初めに作成した年度事業計画に従い、地域福祉を推進するための事業の実施が皆様のご協力のもと順調に推移して来ております。

特に実管会事業での交流会、いちご会事業としての配食活動や高齢者懇談会、文化事業としての「敬老のつどい」などに多くの方のご参加を頂きました、有難うございました。今後とも関係団体と連携し安心して暮らす事の出来るふるさとづくりを目指し地域のきずなを強めてまいりたいと思います。

さて今年も残りわずかとなりましたがコロナ禍は未だ終焉に至っておりませんし、更にインフルエンザもワクチンが必要です、警戒のほどお願いいたします。それでは皆様どうか良いお年をお迎え下ます様お願い申し上げます。

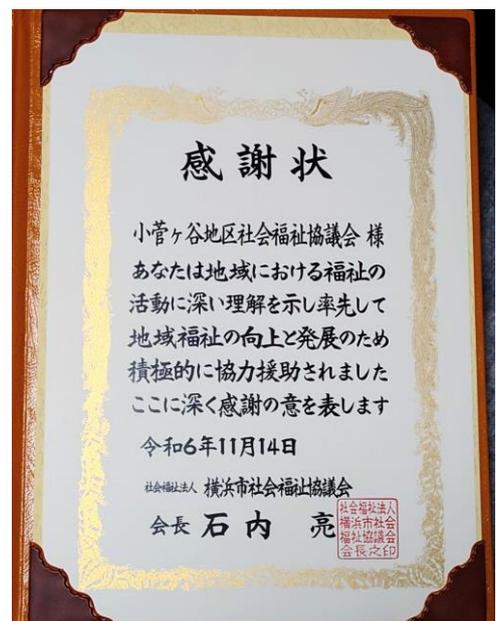
会長 十亀 聡

弊地区社協が会長顕彰を受けました！

令和6年11月14日(木)に関内ホールにて行われました「第44回横浜市社会福祉大会（主催：横浜市、横浜市社会福祉協議会）」におきまして、小菅ヶ谷地区社協が会長顕彰を受けました。

小菅ヶ谷地区社協の活動を評価していただけたのも、ひとえに小菅ヶ谷地区の皆様の地区社協の活動への理解やご協力、また、その活動を行う原資となる分担金や賛助金のおかげでもあると感謝しております。

皆様本当にありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



第47回「小菅ヶ谷地区敬老のつどい」を

開催しました！

主催：小菅ヶ谷地区社会福祉協議会

共催：小菅ヶ谷連合町内会自治会

後援：栄区役所

栄区社会福祉協議会

9月14日(土)「小菅ヶ谷地区敬老のつどい」がたちーらんど(栄公会堂)で開催されました。

第一部の式典では、松永朋美栄区長、栄区社会福祉協議会及び小菅ヶ谷連合自治会町内会 田中健次会長からご挨拶をいただきました。



松永朋美栄区長

また、多くの来賓の皆様、各自治会・町内会会長様がお祝いに駆けつけて下さいました。

第二部に移りまして、お楽しみプログラムでは、「ハラウ・オ・カワカミ」の皆様によるフラダンスの披露。

情緒たっぷりに踊るフラダンスは南国ムードたっぷりで、まるでハワイに行ったかと思うようなフラダンスに魅了されるひとときとなりました。

次に行われたのは横浜市立小山台中学校吹奏楽部による演奏。その若さとエネルギー溢れる迫力のある演奏に、元気をたくさんもらいました。



「ハラウ・オ・カワカミ」の皆様



横浜市立小山台中学校吹奏楽部

今回のつどいのためにご尽力いただきました各種団体及びスタッフ、ボランティアの皆様へ深く感謝申し上げます。

(記：田中久美子)

秋晴れの下「2024小管ヶ谷レクレーション」が開催されました！

10月22日(土)、抜けるような秋空の下「2024小管ヶ谷レクレーション」が小管ヶ谷公園スポーツ広場で開催されました。当日は早朝より各町内会自治会のテントが立ち並び、お子様からシニアまで幅広い層の皆さんが参加されました。9時30分から各町内会、自治会旗が整然と並びながら開会式が行われ、主催者として小管ヶ谷地区連合町内会自治会会長の田中健次会長、地区社協の十亀会長から開会の挨拶、そして多くのご来賓を代表して松永朋美栄区長からご祝辞をいただきました。

競技は玉入れ合戦、パン食い競争、ニアピン競争、その他いろいろ！すべて自由参加！で出場者にはそれぞれの競技ごとに全員が賞品をゲット。皆さん楽しいひとときを過ごしました。



開会式



選手宣誓



玉入れ



おやつの時間です(パン食い競争)



買い物競争



たのしく かけっこ(徒競走)



メディスングボール



ニヤビン競争

このように今回のレクレーション大会が盛大に出来ましたのも、当日の運営や事前準備にはスポーツ推進委員や青少年指導員それに各種団体の皆様の多大なご尽力の賜物と感謝申し上げます。

(記：田中伸一)

今年はこんな活動をしています

- ・ 高齢者懇談会（6月、10月、11月）の開催
- ・ 70歳以上高齢者調査及び敬老記念品（タオル）の配布（6月～9月）
- ・ 小菅ヶ谷連合「社会を明るくする運動」啓発行事への協力（7月13日(土)）
- ・ 第7回栄区フードパントリー（共催）（7月27日(土)）
- ・ 栄区社協「赤い羽根共同募金」への協力（10月2日(水)）
- ・ 「つながるプラン」スタンプラリーへの協力（11月10日(日)）
- ・ 小菅ヶ谷地区地域福祉保健計画「つながるプラン」企画委員会への参画(通年)
- ・ 区社協広報委員会にて「区社協だより」編集会議への参加(通年)

など

～豆知識～

【地区社協と区社協ってどっちがうの？】

皆様は地区社協と区社協の違いをご存じでしょうか？ 同じ地域社会で福祉活動を行なう団体ですが、色々な違いがありますので簡単にご説明します

区社協（栄区社会福祉協議会）は社会福祉法によって法人格を持って各区に設置されており、地区社協とは組織及び構成員が違うだけでなく、お金の貸し付けを行ったり、地区のボランティア団体への助成金を配布したりと、その業務にも大きな違いがあります。

一方、地区社協（地区社会福祉協議会）は地域住民をはじめとしたボランティアで運営されている任意団体です。栄区には7つの地区ごとに地区社協が存在し、小菅ヶ谷地区社協（小菅ヶ谷地区社会福祉協議会）はその中の一つです。より住民に近いところで活動をしているボランティア団体となります。

地区社協と区社協はその関係に上下関係はありません。

共に住みやすい街づくりを進めるパートナーなのです。

編集後記

沢山のイベントが開催されるようになりました。地域のイベントなどに参加することは社会参画と呼ばれ、認知症予防ともいわれますが、子どもたちにとっても思い出となり、家族のコミュニケーションなどにも一役買うものとなります。

今回は小菅ヶ谷地区敬老のつどい、小菅ヶ谷レクレーションを中心に、写真多めでご紹介しました。イベントの楽しかった様子が伝わったでしょうか。来年はぜひご近所お誘い合わせでご参加ください。会場でお待ちしております。

《お問合せ先》 横浜市栄区 小菅ヶ谷地区社会福祉協議会 事務局：野村 伸子（045-892-5051）